

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価（生活交通確保維持改善計画に基づく事業）

令和6年12月10日

協議会名： 飯田市地域公共交通改善市民会議

評価対象事業名： 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回（又は類似事業）の 事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点 （特記事項を含む）
信南交通㈱	【系統名】 広域バス遠山郷線 【運行区間】 かぐらの湯～上町～飯田駅前	地域住民・事業者・行政で構成する市民会議部会を8月に開催し、路線維持のための意見交換を行った。バスの乗り方や時刻表の見方を説明する出前講座を実施し、公共交通の周知・利用促進を図った。夏休み中の利用促進を目的として、高校生以下をターゲットに「公共交通の日」（運賃割引）を実施した。	A 計画通り事業は適切に実施された。	A 目標である1運行あたりの乗車人数6.2人に対し、実績は8.9人で、目標達成率は144%となった。	ダイヤ及び経路を地区外からの通学児童・生徒が利用できるように調整し、利用者増を図る。 乗車体験を含めた出前講座の開催、市広報誌での周知により、新たな利用者の開拓、確保に取り組む。免許返納者に対する回数券交付制度を継続し、丁寧な説明により利用促進を図る。
遠山タクシー(有)	【系統名】 広域バス平岡線 【運行区間】 和田～名古屋～平岡	地域住民・事業者・行政で構成する市民会議部会を8月に開催し、路線維持のための意見交換を行った。バスの乗り方や時刻表の見方を説明する出前講座を実施し、公共交通の周知・利用促進を図った。夏休み中の利用促進を目的として、高校生以下をターゲットに「公共交通の日」（運賃割引）を実施した。	A 計画通り事業は適切に実施された。	A 目標である1運行あたりの乗車人数2.0人に対し、実績は3.1人で、目標達成率は155%となった。	乗車体験を含めた出前講座の開催、市広報誌での周知により、新たな利用者の開拓、確保に取り組む。免許返納者に対する回数券交付制度を継続し、丁寧な説明により利用促進を図る。
信南交通㈱	【系統名】 広域バス阿島線 【運行区間】 飯田病院前～イオン～飯田病院前	地域住民・事業者・行政で構成する市民会議部会を8月に開催し、路線維持のための意見交換を行った。バスの乗り方や時刻表の見方を説明する出前講座を実施し、公共交通の周知・利用促進を図った。夏休み中の利用促進を目的として、高校生以下をターゲットに「公共交通の日」（運賃割引）を実施した。	A 計画通り事業は適切に実施された。	A 目標である1運行あたりの乗車人数12.2人に対し、実績は16.7人で、目標達成率は137%となった。	乗車体験を含めた出前講座の開催、市広報誌での周知により、新たな利用者の開拓、確保に取り組む。免許返納者に対する回数券交付制度を継続し、丁寧な説明により利用促進を図る。
信南交通㈱	【系統名】 広域バス阿島線（ほっ湯アップル経由） 【運行区間】 飯田病院前～ほっ湯アップル～飯田病院前	地域住民・事業者・行政で構成する市民会議部会を8月に開催し、路線維持のための意見交換を行った。バスの乗り方や時刻表の見方を説明する出前講座を実施し、公共交通の周知・利用促進を図った。夏休み中の利用促進を目的として、高校生以下をターゲットに「公共交通の日」（運賃割引）を実施した。	A 計画通り事業は適切に実施された。	A 目標である1運行あたりの乗車人数8.3人に対し、実績は12.1人で、目標達成率は146%となった。	乗車体験を含めた出前講座の開催、市広報誌での周知により、新たな利用者の開拓、確保に取り組む。免許返納者に対する回数券交付制度を継続し、丁寧な説明により利用促進を図る。
南信州広域タクシー(有)	【系統名】 市民バス千代線 【運行区間】 法全寺～市立病院～飯田駅前	地域住民・事業者・行政で構成する市民会議部会を8月に開催し、路線維持のための意見交換を行った。バスの乗り方や時刻表の見方を説明する出前講座を実施し、公共交通の周知・利用促進を図った。夏休み中の利用促進を目的として、高校生以下をターゲットに「公共交通の日」（運賃割引）を実施した。	A 計画通り事業は適切に実施された。	C 目標である1運行あたりの乗車人数6.3人に対し、実績は6.1人で、目標達成率は97%となった。 沿線住民の人口減少、特に少子化により通学に利用する学生の減少が考えられる。	乗車体験を含めた出前講座の開催、市広報誌での周知により、新たな利用者の開拓、確保に取り組む。免許返納者に対する回数券交付制度を継続し、丁寧な説明により利用促進を図る。
南信州広域タクシー(有)	【系統名】 市民バス久堅線 【運行区間】 平栗車庫～市立病院～飯田駅前	地域住民・事業者・行政で構成する市民会議部会を8月に開催し、路線維持のための意見交換を行った。バスの乗り方や時刻表の見方を説明する出前講座を実施し、公共交通の周知・利用促進を図った。夏休み中の利用促進を目的として、高校生以下をターゲットに「公共交通の日」（運賃割引）を実施した。	A 計画通り事業は適切に実施された。	A 目標である1運行あたりの乗車人数4.5人に対し、実績は5.9人で、目標達成率は131%となった。	乗車体験を含めた出前講座の開催、市広報誌での周知により、新たな利用者の開拓、確保に取り組む。免許返納者に対する回数券交付制度を継続し、丁寧な説明により利用促進を図る。

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の 事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点 (特記事項を含む)
南信州広域タクシー(有)	【系統名】 市民バス三穂線 【運行区間】 立石～市立病院～飯田駅前	地域住民・事業者・行政で構成する市民会議部会を8月に開催し、路線維持のための意見交換を行った。バスの乗り方や時刻表の見方を説明する出前講座を実施し、公共交通の周知・利用促進を図った。夏休み中の利用促進を目的として、高校生以下をターゲットに「公共交通の日」(運賃割引)を実施した。	A 計画通り事業は適切に実施された。	C 目標である1運行あたりの乗車人数7.5人に対し、実績は5.8人で、目標達成率は77%となった。 沿線住民の人口減少、特に少子化により通学に利用する学生の減少が影響していると推測する。	乗車体験を含めた出前講座の開催、市広報誌での周知により、新たな利用者の開拓、確保に取り組む。免許返納者に対する回数券交付制度を継続し、丁寧な説明により利用促進を図る。
南信州広域タクシー(有)	【系統名】 乗合タクシー竜東線(千代系統) 【運行区間】 千代、龍江、竜丘、松尾	地域住民・事業者・行政で構成する市民会議部会を8月に開催し、路線維持のための意見交換を行った。乗合タクシーの乗り方や時刻表の見方を説明する出前講座を実施し、公共交通の周知・利用促進を図った。	A 計画通り事業は適切に実施された。	A 目標である1運行あたりの乗車人数2.0人に対し、実績は2.0人で、目標達成率は100%となった。	運行エリア内の全保険医療機関での乗降を可能として利便性向上を図り、利用者増を目指す。 乗車体験を含めた出前講座の開催、市広報誌での周知により、新たな利用者の開拓、確保に取り組む。免許返納者に対する回数券交付制度を継続し、丁寧な説明により利用促進を図る。
南信州広域タクシー(有) (有)飯田タクシー	【系統名】 乗合タクシー竜東線(久堅系統) 【運行区間】 上久堅、下久堅、松尾	地域住民・事業者・行政で構成する市民会議部会を8月に開催し、路線維持のための意見交換を行った。乗合タクシーの乗り方や時刻表の見方を説明する出前講座を実施し、公共交通の周知・利用促進を図った。	A 計画通り事業は適切に実施された。	A 目標である1運行あたりの乗車人数2.0人に対し、実績は2.1人で、目標達成率は105%となった。	運行エリア内の全保険医療機関での乗降を可能として利便性向上を図り、利用者増を目指す。 乗車体験を含めた出前講座の開催、市広報誌での周知により、新たな利用者の開拓、確保に取り組む。免許返納者に対する回数券交付制度を継続し、丁寧な説明により利用促進を図る。
南信州広域タクシー(有)	【系統名】 乗合タクシー遠山郷高校通学支援線 【運行区間】 飯田高校前～和田	地域住民・事業者・行政で構成する市民会議部会を8月に開催し、路線維持のための意見交換を行った。	A 計画通り事業は適切に実施された。	C 目標である1運行あたりの乗車人数2.7人に対し、実績は1.6人で、目標達成率は59%となった。 少子化により通学に利用する高校生の減少が影響していると推測する。	高校からの帰宅に特化した路線として、地元地区と連携し対象者への周知に取り組む。
朝日交通(株)	【系統名】 乗合タクシー三穂線 【運行区間】 三穂、山本、伊賀良	地域住民・事業者・行政で構成する市民会議部会を8月に開催し、路線維持のための意見交換を行った。乗合タクシーの乗り方や時刻表の見方を説明する出前講座を実施し、公共交通の周知・利用促進を図った。	A 計画通り事業は適切に実施された。	C 目標である1運行あたりの乗車人数2.0人に対し、実績は1.7人で、目標達成率は85%となった。 利用者高齢化による固定客の減少や新規利用者がなかなか増えてこないことが影響していると推測する。	運行エリア内の全保険医療機関での乗降を可能として利便性向上を図り、利用者増を目指す。 乗車体験を含めた出前講座の開催、市広報誌での周知により、新たな利用者の開拓、確保に取り組む。免許返納者に対する回数券交付制度を継続し、丁寧な説明により利用促進を図る。
遠山タクシー(有)	【系統名】 乗合タクシー平岡線 【運行区間】 南信濃地区、天龍村	地域住民・事業者・行政で構成する市民会議部会を8月に開催し、路線維持のための意見交換を行った。乗合タクシーの乗り方や時刻表の見方を説明する出前講座を実施し、公共交通の周知・利用促進を図った。	A 計画通り事業は適切に実施された。	C 目標である1運行あたりの乗車人数2.0人に対し、実績は0.9人で、目標達成率は45%となった。 沿線住民の人口減少、特に少子化により通学に利用する学生の減少、利用者高齢化による固定客の減少、新規利用者がなかなか増えてこないことが影響していると推測する。	利用が少ない始発便を減便し、他の交通との接続及び住民生活を考慮して最終ダイヤの新設により利用者増を目指す。 乗車体験を含めた出前講座の開催、市広報誌での周知により、新たな利用者の開拓、確保に取り組む。免許返納者に対する回数券交付制度を継続し、丁寧な説明により利用促進を図る。
北部タクシー(有) 第一観光タクシー(株)	【系統名】 乗合タクシー上市田線 【運行区間】 高森町、座光寺、上郷	地域住民・事業者・行政で構成する市民会議部会を8月に開催し、路線維持のための意見交換を行った。乗合タクシーの乗り方や時刻表の見方を説明する出前講座を実施し、公共交通の周知・利用促進を図った。	A 計画通り事業は適切に実施された。	C 目標である1運行あたりの乗車人数2.0人に対し、実績は1.8人で、目標達成率は90%となった。 利用者高齢化による固定客の減少や新規利用者がなかなか増えてこないことが影響していると推測する。	運行エリア内の全保険医療機関での乗降を可能として利便性向上を図り、利用者増を目指す。 乗車体験を含めた出前講座の開催、市広報誌での周知により、新たな利用者の開拓、確保に取り組む。免許返納者に対する回数券交付制度を継続し、丁寧な説明により利用促進を図る。